団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	水道事業	_	

## 実施状況

車業廃止	事業廃止   氏呂化	地方独立 行政法人					現行の経営
于木虎工		への移行	122-96 ID 13	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				

取組事項 (水道事業)加					) 広	<b>域化</b> 笔					
水心子の	H.	(小坦寺末)			/ 12	1-% ID <del>17</del>					
			(実施類型)			(取組の概要)		(実施(	予定)時	期)	
実施済			経営統合	施設の 共同設置・利用				平成			
						水道の発展的広域化を目指すため技術協力に関する連携協定を					
			#=====================================			締結し、情報共有することによりか	ζ.	27	7	7	
	1	7	施設管理の 共同化	管理の一体化		質管理全般の知識・技術の向上			,	,	
実施予定			7 11 512	XINID		が図られている。		年	月	в	
71,,01,70								_ +-	τ		
			(取組の効果額	)		(取組の効果額内訳)					
				百万円(年)				==	40 - 4-1	45 LL 45-	
						技術協力に関する連携協定であるの向上及び相互補完を目的として			一般の知	哉∙技術	
							0	o .			
			(取組の概要)			(検討状況・課題)					
10 = 1 -1-											
検討中											
	1										

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	下水道事業	公共下水道	

## 実施状況

事業廃止	民営化	地方独立 行政法人	広域化等		現行の経営		
于木况工	民間譲渡	民間譲渡 への移行	<b>四%10寸</b>	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				

取組事項	(	下水道事	業)[	た域化等					
実施済  ●	(実施類型) 汚水処理施設の 銃廃合	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	137	(取組の概要 令和2年度の 画変更時に	要) の公共下水道事 計画区域に位置	付け	<b>(実施</b> (	予定)時	期)
	処理場廃止あり	処理場廃止なし		公共下水道	地区の一部につ へ接続。これによ ライフサイクルコ される。	らり、	6	3	31
		•					年	月	日
	公共下水·流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落技	k水·公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その	他		
				•					
実施予定	汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化		⊋汚水処理施設 選択(最適化)					
	(取組の効果額 4.7	百万円(年)	]	維持管理費	<b>集額内訳)</b> 年▲4.1百万円 年▲0.6百万円 業集落排水事業	機能診斷	断調査∙最	過整備	構想よ
	(取組の概要)			(検討状況・	課題)				
検討中    ■									

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

## 実施状況

事業廃止	民営化	地方独立 行政法人	広域化等		現行の経営		
于木龙工	民間讓渡	間譲渡 への移行	127% IC 17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				

取組事項	(下水洋車	業)広域化等	
以祖 <b>争</b> 垻	(実施類型)	未	<u>(実施(予定)時期)</u>
実施済  ●	汚水処理施設の 統廃合 ●	令和2年度の公共下水道事業計画変更時に計画区域に位置付け	令和
	処理場廃止あり 処理場廃止なし	た集落排水地区の一部について、 公共下水道へ接続。これにより、 下水道事業ライフサイクルコストの 低減が期待される。	6 3 31
	•		年月日
	公共下水・流域下 公共下水同士 水の統合 の統合	集落排水・公共下水と 特環下水と公共下 の統合 水との統合	その他
		•	
実施予定	汚泥処理の 維持管理・事務 共同化 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)	
	(取組の効果額) 4.7 百万円(年)	(取組の効果額内訳) 建設改良費 年▲4.1百万円 維持管理費 年▲0.6百万円 ※栗東市農業集落排水事業 機能 り	診断調査・最適整備構想よ
	(取組の概要)	(検討状況・課題)	
検討中    ■	<b>&gt;</b>		

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	下水道事業	農業集落排水施設	

## 実施状況

事業廃止	民営化	地方独立 行政法人	広域化等		現行の経営		
于木龙工	民間讓渡	間譲渡 への移行	127% IC 17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				

T- 40 -+ -T			· — 1.54 — 2	₩ \ <b></b>	-				
取組事項		(	下水迫事	業)広域化等	•				
		(実施類型)		(取組の概			(実施	(予定)時	期)
実施済		汚水処理施設の 統廃合		令和2年度の 更時に計画 水地区の一地 水道へ接続。	客排水地区は2地区 )公共下水道事業計 区域に位置付けた集 也区については、公 これにより、下水道	画変 漢落排 共下 事業			
		処理場廃止あり	処理場廃止なし	れる。 また、もう一 <sup>±</sup>	クルコストの低減が 也区について、公共 は未定であるが、経 けしている。	下水	年	月	日
		公共下水·流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特理下水と公共下水との統合	その他			
	_	汚泥処理の 共同化	維持管理·事務 の共同化	最適な汚水処理施設   の選択(最適化)	7				
実施予定 ●		天岡北	00天间16	U) 25 1 ( 15 AB 16 )	-				
		(取組の効果額	i)	(取組の効	_ 果額内訳)				
			百万円(年)						
		(取組の概要)		(検討状況	・課題)				
検討中	$\Rightarrow$								

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	介護サービス事業	指定訪問看護ステーション	訪問看護ステーション

#### 実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等	<b>民間活用</b>			現行の経営
子术况工	民間譲渡	民間譲渡 への移行	四条旧寸	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から、抜本的な改革の検討に至らないため、現行の経営体制・手法を継続し ます。

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	介護サービス事業	老人デイサービスセンター	訪問介護事業所(指定訪問介護事業)

## 実施状況

事業廃止	民営化	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于木况工	民間譲渡	への移行	四条旧寸	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
•							

取組事項	事業		
	(取組の概要)	(全部と一部の別)	(実施(予定)時期)
実施済  ●		全部廃止 一部廃止	令和
	事業開始当初と比較して、市内 において訪問介護事業所が充 実してきており、公営企業とし	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	7 3 31
	てサービスの不足を補う必要 性が低下していたため。	②簡易水道事業の飲料水供給施設化	9 月 日
実施予定	113781007272000	③事業目的の完了 ④民営化・民間譲渡による廃止 ⑤広域化による廃止 ● ⑥その他	+ / /
	(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)	_
	7 百万円(年)	①委託費 年6,720,304円	
	(取組の概要)	(検討状況・課題)	
検討中	<b>→</b>		

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	介護サービス事業	老人デイサービスセンター	訪問介護事業所 第一種訪問事業(国基準)

## 実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人 広域化等			民間活用		現行の経営
于不况正	民間譲渡	への移行	MAN ID T	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
•							

取組事項	Į	事業廃止								
			(取組の概要)		(全部と一部の)	到)	_	<u>(実施(</u> -	予定)時	期)
実施済	•		ᆂᄴᄱᄼᄽᄱᆝᄔᅓᆝᄼᆠᅩ		全部廃止	一部廃止	-	令和		
		<b>\</b>	事業開始当初と比較して、市内において訪問介護事業所が充実してきており、公営企業としてサービスの不足を補う必要性が低下していたため。		①診療所化・介		]	7	3	31
実施予定		·			②高易水道季果の ③事業目的の5 ④民営化・民間 ⑤広域化による ● ⑥その他	譲渡による廃止	- - - -	年	月	日
			(取組の効果額) 0.5 百万円(年)		(取組の効果額 ①委託費 年47		1			
		ı	(取組の概要)	ı	(検討状況・課題	<b>(</b> )				
検討中										

団体名	業種名	事業名	施設名
栗東市	介護サービス事業	老人デイサービスセンター	訪問介護事業所 第一号訪問事業(市独自基準)

## 実施状況

車業廃止	事業廃止 民営化・ 地方独立 行政法人		広域化等		民間活用		現行の経営
于木龙工	民間譲渡	への移行	四块记寸	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
	•						

取組事項	<b>長営化・民間譲渡</b>					
	(取組の概要)	(全部と一部の別)	(実施(予定)時期)			
実施済	市内訪問介護事業所が増加し たが、第一号訪問介護事業(市	全部民営化· 一部民営化· 一部民間譲渡	令和			
	独自基準)については市内事業所が潤沢ではなく、受託法人	•	7 4 1			
実施予定 ●	より継続の意向が示されたため。		年月日			
	(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)				
	2 百万円(年)	①委託費 年2,434,332円				
	(取組の概要)	(検討状況・課題)				
検討中	<b>→</b>					